仕事の窓 10
開発建設部

コンプライアンスに関する出前講座の案内

沖縄総合事務局では、コンプライアンス推進計画を策定し、様々な取組（会議、研修、講習会、ミーティング等）を実施しています。

特に全職員を対象とした「コンプライアンス・ミーティング」では、職員同士が意見交換を行い、法令遵守の意識を高めるとともに、社会から求められる公務員としての責任について考える機会としています。

開発建設部では、令和7年度から、こうしたコンプライアンスに関する取組を県内の行政機関や法人等へ紹介する「コンプライアンス出前講座」を実施しています。

出前講座では、当部の取組事例、コンプライアンス・ミーティングの実践内容のほか、過去の不祥事事案や再発防止策などを交えながら、職員が講義を行います。

昨年度の講座では、実施した企業団の職員から「開発建設部が実施している多くのコンプライアンスの取組に触れ、新たな学びを得ることができた」などの感想が寄せられ、参加者のコンプライアンス意識の向上につながっています。

また、本取組は、国家公務員倫理審査会が公表する「各府省等における倫理保持に関連する取組事例」において、令和7年度の「りんりん賞」に選定されました。なお、令和7年度は全国8機関が選定されています。



出前講座の様子(県内の企業団向け、R7.9.30実施)

■講義内容
○コンプライアンスについて
○過去の発注事務に関する不祥事と
　再発防止対策
○発注事務担当者及び職員が遵守すべき事項
○コンプライアンス・ミーティング など
■ご利用にあたって
【開催時間】平日10時～17時の間で1時間程度
【出前範囲】沖縄県内どこへでもお伺いします
【対象】地方公共団体、公益法人等
【経費等】講演料は無料です。※講師派遣の必要経費はご負担頂く場合があります

▼お問合せ先
開発建設部　適正業務管理官
☎098-866-0031

仕事の窓 11
開発建設部

ゴヤガジュマル再生への歩み
～これまでの経緯～

令和8年6月1日、台風6号の強風により、国道330号沖縄市胡屋交差点「ミュージックタウン音市場」前のガジュマルが倒木しました。長年地域に親しまれてきたガジュマルの倒木を受け、南部国道事務所は直ちに再生の検討を開始しました。

6月12日には、樹木の専門家等による現地確認を実施しました。その結果、懸念された根の病気はなく樹勢にも問題がないことが判明し、「適切な環境で管理すれば再生の可能性は十分認められる」との見解が示されました。

これを受け、沖縄市が管理する近隣の八重島公園へ移植し、回復状況を見ながら元の場所へ戻す方針が決定しました。そして、6月19日に無事移植作業が行われました。

移植後は、新たな葉が芽吹くなど樹勢の回復傾向が確認されています。また、ガジュマルの再生に向けた取組を多くの皆様に親しみを持って応援していただけるよう、「ゴヤガジュマルがんじゅープロジェクト」として展開することとしました。

本名称には、長年愛されてきたガジュマルが、もう一度力強く「がんじゅー（元気・健康）」に蘇ってほしいという願いが込められています。

南部国道事務所は、今後も地域の皆様とともにガジュマルの成長を見守りながら、再生・復元に向けた取組を進めてまいります。


八重島公園へ移植した「ゴヤガジュマル」

▼お問合せ先
開発建設部　南部国道事務所
☎098-861-2336